

各市町村リサイクル事業ご担当各位 様

資源回収事業に業者支援のお願い

1. お願いの主旨

日頃、資源リサイクル事業に対しましてご指導ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。早速ですが、此の度の世界同時恐慌は、再生資源業界にも甚大な被害をもたらしています。ご承知のように、我が国の再生資源は、国内基幹産業の主原料として再利用され、余剰となった物は中国を中心としたアジア諸国に輸出して需給調整をして参りました。国内産業の生産は大きく落ち込み、再生資源の使用量も激減し、欧米やアジア諸国の疲弊も顕現しております。

その中でも中国は、内需拡大策で生産および消費のGDP 8%維持を図っているようですが、欧米からの安価な資源物の入荷も多く、輸出価格の低迷も当分続きそうです。集団回収や行政回収の主品目である古紙類は、すでに回収コスト(kg当たり10~12円)を大きく割り込んでいて、3月に入って問屋持込価格は全て7円以下となってしまいました。その上、不採算分の多くは、最前線で働く零細な回収業者が負うかたちとなっています。

このままでは、民間回収業者の経営が困難になり、地域リサイクル機構の貴重な設備や人材をも失ってしまうのではと懸念されます。

もし、そのような事態になれば、環境清掃行政に掛かる莫大な負担も加えて、その損失は計り知れないものがあります。

此の度の市況変化は余りにも急激で世界的規模に広がり、かつ厳しい納入制限が続いているため、日本再生資源事業協同組合連合会(以下、日資連)としても、組合員や協力市民団体に警鐘をならす以外、適切な対策や行動を取ることも出来ませんでした。

古紙問屋の組合である「全国製紙原料商工組合連合会」は、2月24日付けで国内の製紙メーカー各社に、これ以上の古紙価格値下げを断行しないように要望書を提出しました。しかし回収業界は、すでに昨年末から厳しい経営環境に落ち込んでおります。

日資連は今後とも、関係各界に対し資源価格回復策を図って頂きますよう運動を進めて参りますが、この非常事態を是非ご理解頂いて、早急に業者支援策を講じて下さいますようお願い申し上げます。

2. お願い事項

◎集団回収など行政ご指導のもと民間で実施している資源回収事業に対し、早急に適正な回収経費の助成策をお願い致します。

◎国や関係機関・関係業界に対し、再生資源類のこれ以上の価格下落をくい止めるべく、市民の皆様とともに働きかけをお願い致します。

平成21年3月10日

日本再生資源事業協同組合連合会

東京都千代田区三崎町2-21-1

東京資源会館5階

TEL 03-3263-9101

